



理事長からのご挨拶

¡Feliz Año Nuevo!

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会 理事長 桜井 悌司

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。「イスパ JP ニュースレター」第 1 号をお届けします。本年もご支援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。

昨年 2 月頃から全世界的に新型コロナウイルスの感染が広がり、未だに終息の兆しがありません。私たちのプログラムの対象であるスペインやラテンアメリカも感染により大きな被害を受けました。私たちの協会の活動も大きな影響を受け、活動の変更を余儀なくされました。

まず、過去 7 年間、当協会の柱であった留学事業が新型コロナウイルスによって成り立たなくなり、残念ながら廃止するに至りました。また「スペイン映画の会」やプログラム「東京をスペイン語で案内する」の 2 事業も当初の予定の回数を実施することができませんでした。しかしながら、明るいニュースもあります。

例えば、「スペイン翻訳助成金申請サポート事業」は、本年度 3 件の申請がスペイン政府によって認められ、第 3 回スペイン語文学イベント」は初めてオンラインで開催し、成功を収めました。日本文学やスペイン文学のホームページでの紹介も充実してきました。

本年度は、会員の皆様に対する情報提供を格段に強化するために、「イスパ JP ニュースレター」を定期的に発行し、私たちの活動や考えを詳細に紹介するとともに、会員の皆様のご意見やご要望をお聞きし、協会の活動に反映させていきたいと考えております。

また、新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、当協会の活動も可能な限り、従来のように実施するようにしたいと考えております。引き続き、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

hispaJP

NPO 法人イスパニカ文化経済
交流協会ニュースレター No.1
(2021.1)

目次

P1 イスパ JP 理事長からのご挨拶

P2 2020 年度活動報告

- ・ 東京をスペイン語で案内
- ・ ブログのご紹介
- ・ スペイン語文学イベント
- ・ スペイン映画の会
- ・ スペイン翻訳助成金サポート

P4 2020 年度留学事業報告

P5 お役立ち情報

P6 新役員紹介

2020 年度活動報告

1. プログラム「東京をスペイン語で案内する」

2018 年に開始し、本年度で 4 年目を迎えます。2020 年度は、3 月に幕張メッセでの FOODEX（国際食品・飲料見本市）や東京ビッグサイトでの「コミックマーケット」が新型コロナウイルスの蔓延で開催が中止になりました。感染者が急増したこともあり、結果的に下記のプログラムのみになりました。

第 3 回鎌倉ツアー

開催日: 2020 年 11 月 29 日 (日)

参加者: 6 名

行先: 鶴岡八幡宮→頼朝の墓→荏柄天神社→鎌倉宮→杉本寺→浄妙寺→報国寺等



写真は 2019 年第 2 回鎌倉ツアー

2019 年度実績

このプログラムのイメージを掴んでいただくために、2019 年度の実績もお知らせします。

・3月7日 (木)

FOODEX 視察ツアー 12 名参加

・5月15日 (日)

両国界限ツアー 17 名参加

行先: 回向院→花火博物館→春日野部屋→吉良上野介屋敷跡→勝海舟生誕の地→墨田北斎美術館→東京慰霊堂→旧安田庭園等

・6月16日 (日)

第 1 回鎌倉ツアー 15 名参加

行先: 円覚寺→明月院→浄智寺→建長寺→亀ヶ谷切通し→寿福寺→川喜多映画記念館→鶴岡八幡宮等

・8月9日 (金)

コミックマーケット視察ツアー 8 名参加

・11月3日 (日)

第 2 回鎌倉ツアー 19 名参加

行先: 銭洗弁財天宇賀福神社→高德院→長谷寺→甘縄神明神社→鎌倉文学館等

2021 年度は新型コロナウイルスの状況にもよりますが、できるだけ正常に戻し、浅草、上野、両国、鎌倉等を含め、年 4～5 回実施したいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

本プログラムに関連し、東京観光で最も重要な「浅草」、「上野公園」、「両国」の 3 スポットのガイドを日本語、スペイン語、ポルトガル語の 3 カ国語でまとめました。イスパ JP 会員サービスの一環として、ご希望の方に提供させていただきますので、桜井までメールで ご請求ください。teisakurai71@gmail.com

「浅草寺界限ガイド」(A4/28P)

「上野公園散策ガイド」(A4/25P)

「両国界限ガイド」(A4/11P)

2. ブログのご紹介

イスパ JP ホームページのブログ欄に下記のテーマの記事を追加しました。スペインやラテンアメリカ理解に役立つと思います。また、皆様の投稿をお待ちしております。

連載 44 ラテン・マジックについて その1
 連載 45 ラテン・マジックについて その2
 連載 46 情報発信について考える
 連載 47 人生を楽しみ長生きする方法
 連載 48 ロータリークラブ入会の勧め
 連載 49 海外3都市で日本の花火を打ち上げた話
 連載 50 パンダとキリンの話
 連載 51 チリを陸路で縦断する

連載 52 学生たちのためのスペイン・ラテンアメリカ留学マニュアル その1
 連載 53 学生たちのためのスペイン・ラテンアメリカ留学マニュアル その2
 連載 54 ラテンアメリカにおける世界遺産と無形文化遺産
 連載 55 ラテンアメリカ域外の主要国の国民が住んでいるラテンアメリカの国々ベスト

3. スペイン語文学イベント

スペイン語文学イベント第3弾、「翻訳家・金子奈美さんに聞く『アコーディオン弾きの息子』の世界」が11月21日に開催されました。ZOOMによる初めてのオンライン開催でしたが、70名近い参加者を得たことを主催者としてうれしく思っています。

本書はバスク語文学の代表的作家、ベルナルド・アチャガによる長編小説です。アチャガの生まれ故郷をモデルとしたオババという町を舞台に、スペイン内戦後を生きる若者たちの人生、ふとしたことで政治的対立に巻き込まれる人びと、父と息子の確執、故郷、そして言葉を失うとは何かという深いテーマが描かれ、現代バスク語文学の「黄金時代」を証する作品とされています。



セミナーでは、金子奈美さんとバスク語文学との出会い、少数言語バスク語をめぐる歴史、言葉と社会や人生のかかわりについて熱のこもったお話が続きました。聞き手はイスパ JP 副理事長、スペイン語文学翻訳者の宇野和美。ヨーロッパ最古の言語、系統不明の孤立言語といわれるバスク語は、フランコ政権下では公

的使用が禁止されましたが、その後、60年代以降の復興運動を経て話者が増え、現在、バスク語で書かれた小説は世界各国で翻訳されるようになっています。



金子さん

アチャガは話し方が人を表すと考えており、『アコーディオン弾きの息子』ではバスク語、スペイン語、英語、町の言葉、農民の言葉が物語と様々にからみあっています。それだけに翻訳は難しくなり、金子さんは複雑な言語関係や、登場人物の語り方の違いを日本語に訳し分けることに苦労されたとのこと。バスク語の原著から日本語へ直接翻訳された本書を読めることは、私たちにとって幸運といえるでしょう。参加者の方々からも「濃い内容だった」、「作者と訳者の両者の熱意が伝わった」、「バスクを多面的に理解できた」という声が多く寄せられました。

4.スペイン映画の会

2月23日、東京経済大学名誉教授の荻内勝之氏による「荻内先生のスペイン映画の会」を早稲田にあるスペイン料理店 ANIMO で開催しました。現代スペインを代表するペドロ・アルモドバル監督が、故郷ラ・マンチャの逞しい女たちの生きざまを、郷愁と共に描き出したヒューマン・ドラマ「VOLVER <帰郷>」（2006年公開）を荻内先生の解説を交えて鑑賞しました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、「スペイン映画会」も3月以降、中止を余儀なくされていましたが、11月15日、荻内先生の「荻内西荻窪亭」において、3密を避けながら開催しました。通常の半分以下となりましたが10名の方が参加されました。今年3月にお亡くなりになった市井のスペイン研究家、中尾和博さんのスペイン関連遺品の中から、カルロス・サウラ監督の作品「BODAS DE SANGRE <血の婚礼>」（1981年公開）を、荻内先生の解説を聞きながら高画質の大画面で臨場感ある映像を堪能しました。

5.スペイン語翻訳助成金サポート

イスパ JP では、スペイン語作品の翻訳出版促進を願って、2018年度よりスペインの翻訳助成金の申請サポートをしています。企画概要、契約書類、訳者履歴書等々、申請に必要な書類の西訳を準備し、スペイン語のHPからオンラインで書類を提出するお手伝いをします。2018年度は1件、2019年度は2件、そして、2020年度は、『ケルト人の夢（仮題）』（バルガス＝リヨサ著、野谷文昭訳、岩波書店、2021年刊行予定）、『しあわせなときの地図』（ほるぷ出版）、『赤い魚の夫婦（仮題）』（グアダルペ・ネット著、新宿書房、2021年刊行予定）の3件、計10,403ユーロの助成金を得ることができました。

また、今年度は、アルゼンチン大使館の方の助力を得て、アルゼンチン政府の翻訳助成金も1件の申請をサポートしました。残念ながら、こちらは経済状況の悪化により、プログラムが突然中止になってしまいましたが、よい経験になりました。

イスパ JP 設立前から、井戸光子初代理事長が手がけたいと言っていた事業でもあり、今後も益々力を入れていきたいと思っています。

2020 年度留学事業報告

事務局長 白井 紀子

2020年は2月3月に、8名の大学生をクエンカ留学に送り出しました。春の留学は、主に個人留学で、学生の希望日程、希望期間に合わせたプランニングをし、留学準備から帰国までを通してサポートしました。

3月半ば頃までは、クエンカの町は新型コロナウイルスの感染者数も目立たず、例年とかわらぬ様子でした。留学生のうち7名は、平和なクエンカで、のんびりと語学学習、文化体験アクティビティを楽しみ、帰国することができました。ところが3月半ば、感染者数の急増を受け、スペインが突然ロックダウンとなりました。その時、8人目の留学生がまだクエンカに留学中だったのですが、残り1週間の留学期間を早め、急遽帰国を余儀なくされました。

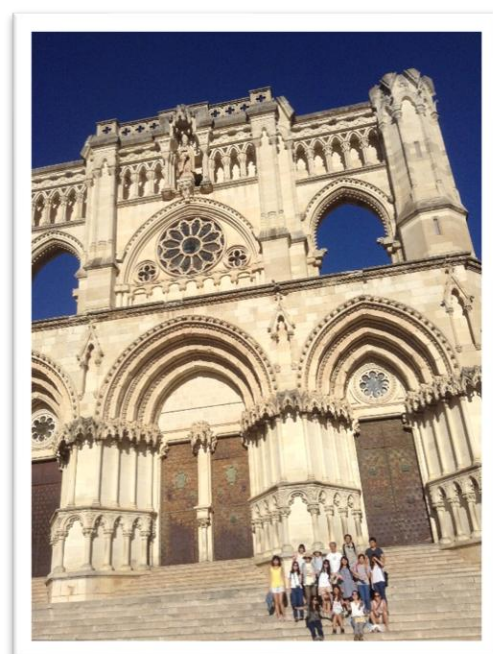


その後、感染拡大の悪化により、イスパ JP が日本窓口業務を担当してきた、明治学院大学、大妻女子大学の各留学プログラムは、大学側の方針で 2020 年度は中止が決定。

このようにコロナ禍の影響を受け、留学事業は 4 月以降、実質ストップとなってしまいました。感染の収束が全く読めないこともあり、2020 年 8 月末をもって、7 年継続してきたイスパ JP の留学事業を終了することとなりました。

思いもよらぬ苦渋の決断となり、残念ではありますが、この 7 年間で、クエンカ、コルーニャに送り出した学生数は 180 名ほどになりました。留学生の皆さんをスペインにつなぐ架け橋になったことは大きな意義があったと自負しております。

7 年間、留学事業を支えてくださった会員の皆さまにも、この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。



クエンカ大聖堂

宙吊りの家 (Casas Colgadas)



お役立ち情報

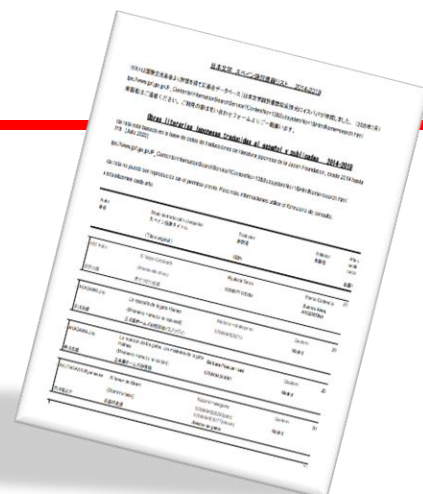
スペイン語に翻訳された日本文学の書籍情報

スペイン語に翻訳された日本文学の書籍情報を更新しました。

2014 年～2019 年に出版された書籍リストをイスパ JP のホームページに

掲載しています。このリストは、国際交流基金より許諾を得て同基金データベース [日本文学翻訳書誌検索] を元に、イスパ JP が作成しました。(2020 年 7 月)

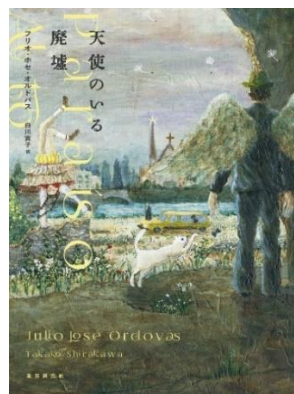
<https://hispa.jp.org/wordpress/wp-content/uploads/2020/08/c9333a08a80bf8932fa9ab9c96ab9ba4.pdf>



読んでみませんか

2020 年に刊行された文芸書、児童書をご紹介します。

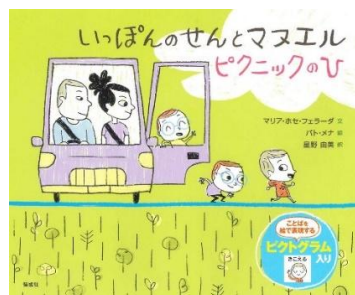
『天使のいる廃墟』



フリオ・ホセ・オルドバス著
白川貴子訳
東京創元社 2020.6

人生を諦め、命を絶とうと決めた人々が訪れる廃墟の村パライソ・アルト。そこでは一風変わった「天使」が待ち受け、訪れた人たちの物語に耳を傾けます。夢とうつつを浮遊するような、天空の村の不思議な物語です。

『いっぽんのせんとマヌエル ピクニックのひ』



マリア・ホセ・フェラーダ文 パト・メナ絵
星野由美訳
偕成社 2020.1

チリ人の作家フェラーダと自閉症のある男の子との出会いから生まれた、ピクトグラムつき絵本『いっぽんのせんとマヌエル』の続編です。いろいろな動物が出てきて、幼児から楽しめます。

新役員紹介

2020 年度に新たに 3 名の方が役員に就任されましたので、ご紹介させていただきます。



理事 佐々木 宏三

イスパ JP 主催の上野散策に参加したのが縁で入会しました。大学時代にスペイン語のサークルに属し、仕事では中南米、アジア、中近東を回っていました。スペイン語世界に魅力を広めたく、イスパ JP のお役に立てれば幸いです。



理事 吉田 理加

初めまして。司法・会議通訳者としてスペイン語圏諸国と日本の皆さまの間のコミュニケーションをサポートし、また、通訳という社会的営為が単なる言葉の置換ではなく、より複雑な仕組みであることについて研究をしております。微力ですが、会員の皆様に有意義なコンテンツや活動をご提供できるように精進して参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



監事 本橋 祈

会員の皆さん、こんにちは。私は現在、イスパ JP の創業者でもある井戸光子さんが立ち上げた有限会社イスパニカの代表をしています。2 つの組織が手を取り合って、活動をしていけたらと思います。（写真は 2019 年、マドリードのバラハス空港にて）

日本とスペイン語圏に橋をかける活動と一緒にしませんか？

日本とスペイン語圏の橋渡しとなる様々な事業を支えるのが、会員の方々の活動と年会費です。

皆様からのご協力をいただくことで、私たちの事業を実現することができます。

お一人おひとりの支援が一つの大きな力となり、いろいろな可能性を広げてくれます。スペインやラテンアメリカに興味がある方、スペイン語を勉強されている方、異文化交流に関心のある方、きっかけは様々でも、イスパ JP でスペイン語圏への関わり方が、きっと見つかるでしょう。

ご友人やお知り合いの方でイスパ JP の活動に興味がある方にぜひご紹介ください。

お問い合わせ先 : nori@hispa.jp

hispaJP

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会

〒107-0052

東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1F

TEL: 03-5544-8337 FAX:03-5544-8336

<https://hispa.jp.org>

<https://www.facebook.com/hispaJP>

<https://mobile.twitter.com/hispaJP>